

S-1 グランプリ第4回いがす大賞を開催するにあたって

2011年3月11日に発災した東日本大震災の後、地域にはさまざまな住民活動やつながりが生まれました。たとえば小物づくりで新たな仲間ができた、身のまわりのちょっとした困りごとを仲間同士で助け合ったり...など。あなたのまわりにもそういった活動がきっとあるはず。

S-1グランプリは、そんな地域や人を想う熱い気持ちのこもった活動を発掘するとともに、発表をとおして学び合い、発信する場として開催しています。応募者同士の交流が生まれることによって、【それぞれの取り組みが、より魅力的な活動になるためのヒントを得る場になること】、そして【各地域での活動が、ひとつの地域だけにとどまるのではなく、多くの地域に広まること】を目指します。

2013年度に始まったいがす大賞は、2回目開催となった一昨年度より、開催目的をより明確化するために「S-1グランプリ」と冠し、被災3県を中心に多くの応募をいただいております。さらに今回は、4月に発災した熊本地震で被災した方々を応援したく、熊本地震の被災地からも活動を広く募集します。

あなたのまわりにある取り組みが、被災地復興を後押しするだけでなく、全国各地の地域活動に活力を与えるかもしれません。ぜひ多くの方からのご応募をお待ちしています。

地域にあふれる「いがす」な取り組みを募集します

応募対象の取り組みは、たとえば

隣近所とお茶のみや、おかずのお編み、子どもを預け合う取り組みも「いがす活動」の対象です。きちんとした組織になっていなくてもOK!



生きがい仕事...趣味や特技など自分(たち)の経験から生まれた活動がそのまま生きがいとなったり、仕事にまで発展した活動や、地域の課題・社会貢献につながる就労活動など。



助け合い活動...地域に暮らす人たちが互いを思いやり、支え合う活動など仮設住宅や仮上げ賃貸住宅(みなし仮設)、災害公営住宅とその周辺地域、広域避難者同士、広域避難者の受け入れなどの支え合いで、自治会や地区社協などの活動に留まらず、ご近所の輪やサークル活動など。

各種の被災者支援員による取り組み...被災地で戸別訪問やサロンづくりなどの生活支援にあたる支援員が行っている、災害公営住宅での地域支援・まちづくりなど。

これまでの「いがす大賞」受賞者



第1回大賞

二本松市建設技術学院跡地応急仮設住宅自治会(福島県二本松市)

受賞理由

福島県浪江町の人たちが暮らす仮設住宅で、故郷の味をたいせつにして支え合い、さらに支援をしてくださった人たちにもその味でお礼を伝えるなど、双方向で交流し、多様な人とつながる意義を私たちに教えてくださいました。



第2回大賞

太平北部ネットワーク(福島県二本松市)

受賞理由

二本松市の恵まれた自然環境を守り続けるために、9年前に発足。事業の一つ「田んぼの楽校」には小学生や二本松市に避難されている浪江町民などが参加し、昔ながらの田植えや餅つきで交流。コミュニティづくり、お互いさまの支え合い活動を目指しています。



第3回大賞

冬の華わらびの会(岩手県陸前高田市)

受賞理由

被災後に自立再建で限界集落へ移り住んできた人と、もともとこの地域住民が陶芸教室で交流。災害公営住宅への転居や防災集団移転が進むなか、もともと地域に暮らす住民と新たな住民が日常的につながる、勇気をもらえる取り組みです。



応募の手順

1 まずは応募しよう!



必要事項、内容を記載した応募用紙と一緒に活動内容のわかる補足資料(動画、画像、音声、パワーポイントデータなど)を同封し、事務局まで郵送にてお送りください。

※応募用紙ダウンロードページ<http://www.clc-japan.com/>

★応募締切 2016年12月2日(金)

2 予選審査会(非公開) 2016年12月中旬予定

審査基準に基づき入選団体を選定します。審査終了後、応募者全員に郵送にて審査結果をお知らせします。予選通過者は大会当日(本選審査)にみんなの前で「いがす」発表をしていただきます!

審査基準

- ★ おらほ度⇒自分らしさ、やりたいこと、思いが前面に出ている。
- ★ おもせ度⇒内容がとにかくおもしろい。
- ★ のさる度⇒誰でも気軽に参加でき、いきおいがある。
- ★ おがる度⇒今後の成長に期待できる。
- ★ いかす度⇒これぞいがす!直感に訴えかけるものがある。

3 S-1グランプリ当日(本選審査会/一般公開)

2017年2月26日(日) 会場: せんだいメディアテーク



大会当日の本選審査で対象を決定します!ステージ上での持ち時間は3分以内。ビデオ上映、劇、歌、生演奏、漫才、ダンスなどを取り入れたりと、いがす発表方法は自由です!大会での発表の仕方などは、事務局と打ち合わせをしながら一緒にいがす発表をつくっていくので心配無用です!(本選に出場する1団体につきお1人様分の交通費を実行委員会が負担します)

当日の審査方法



当日のプログラム(予定)

- 開会式▶いがす活動発表(第1部)▶いがす活動発表(第2部)
- ▶おたのしみ抽選会▶審査発表/表彰式▶交流TIME

S-1グランプリの一般観覧は無料です

審査委員

★印は審査委員長

★大坂 純

特定非営利活動法人雲母倶楽部理事長/仙台白百合女子大学 教授

玄田 有史

東京大学社会科学研究所 教授 希望学プロジェクトリーダー

橋本 由利子

特定非営利活動法人コーヒータイム理事長/福島県浪江町民生委員

横山 英子

(株)横山芳夫建築設計監理事務所 代表取締役社長

酒井 保

ご近所福祉クリエーション主宰 近所福祉クリエーター

特別審査委員

堂本 暁子

男女共同参画と災害・復興ネットワーク代表/前千葉県知事

博多 和宏

情熱家/吹上ワンダーマップ実行委員会委員長(鹿児島県日置市)

むすび丸

宮城県観光PR担当課長

注意事項および応募の条件

- 子どもから大人まで年齢性別は問いません。自薦のみとします。
- 応募内容について事務局から確認の連絡を入れる場合があります。
- 応募物の返却はできませんのであらかじめご了承ください。
- 応募内容が、第三者の著作権(著作人格権、意匠権、商標権、その他の権利など)を侵害しないことをご確認のうえ、ご応募ください。また、内容の一部もしくはすべてを、①その発表のために使用(複製、展示、上映など)をすること、②主催者が本事業を広報するため印刷物やホームページ等に利用すること、③本事業の記録として保存や複製することについて、無償で行うことをご了承いただけます。

開催・応募に関するお問い合わせ先

「S-1グランプリ 第4回いがす大賞」実行委員会事務局
全国コミュニティライフサポートセンター(CLC)/

担当: 清野 哲史・田中 義則・小野 寺知子

〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町16-30
シンエイ木町ビル1階

TEL: 022-727-8730

FAX: 022-727-8737

いがす大賞の様子を動画でご覧いただけます

<https://www.youtube.com/watch?v=LXzadS-Wb7o>

詳しくは CLC のホームページをご覧ください。 <http://www.clc-japan.com/>



支え合い **S-1グランプリ第4回いがす大賞応募用紙** 応募締切 2016年12月2日(金)

申込者氏名	ふりがな		
団体名			
所在地	〒	(自宅・職場)	TEL
	都道府県	市町村	携帯
			FAX

①【発表テーマ】

②【活動概要】 ※活動背景、内容、体制(参加人数・活動拠点)、目標、実施実績・アピールポイントなど

③【メンバー顔写真の添付】+補足資料(ホームページ、動画、音声、パワーポイント資料や新聞記事、紙資料など)は別途添付

④【入選が決定した場合の発表形式や方法】 ※例:ビデオ上映、劇、歌、生演奏、漫才、ダンスなどを取り入れての発表

お申し込み・お問い合わせ 応募希望者はこの申込書に必要事項を記入のうえ、郵送にてお申し込みください。

S-1 グランプリ 第4回いがす大賞実行委員会事務局

全国コミュニティライフサポートセンター(CLC) / 担当: 清野哲史・田中義則・小野寺知子
〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町16-30 シンエイ木町ビル1階

TEL : 022-727-8730
FAX : 022-727-8737



「いがす」とは、「いいね!」「了解しました」などの意味をもつ宮城の方言です。各地の元気な取り組みを発表し交流することで、互いに称え合い、学び合っ、素敵な地域活動が各地に広まることを願い、S-1グランプリを開催します。

2017年2月に宮城県仙台市で開催する本選でご発表いただける個人・団体を募集中!

- ①東日本大震災及び熊本地震で被災した地域での、人とまちを「活かす」「イカしてる」取り組みを広く募集します。あわせて、②それ以外の地域で生まれた「いがす」実践も募集します。



東日本大震災及び熊本地震で被災した地域での取り組み



それ以外の地域での取り組み

2017年2月26日(日)

会場: せんだいメディアテーク1階 オープンスクエア

〒980-0821 宮城県仙台市青葉区春日町2-1

**いがす
出場者募集!**

応募締切
2016年12月2日(金)
※自薦のみとします

応募者全員に記念品を贈呈!

協賛企業を募集中!

主催: S-1 グランプリ 第4回いがす大賞実行委員会

(特定非営利活動法人つどい、特定非営利活動法人雲母倶楽部、一般社団法人パーソナルサポートセンター、宮城県サポートセンター支援事務所、特定非営利活動法人全国コミュニティライフサポートセンター、熊本地震・共同支援ネットワーク、特定非営利活動法人Jin)

事務局: 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター